

日吉小学校



養老町北西部

創立 1873年 令和5年度 創立150周年

児童数日 1 0 9 名P T A 会員数9 9 名

校訓 真面目デアレ ヤリ遂ゲョ

学校教育目標 やさしい子 かしこい子 じょうぶな子

日吉小PTA

活動スローガン

みんなで参加し、 心豊かで明るく 礼儀正しい元気な子どもに 育てよう みんなで参加し、心豊かで明るく礼儀正しい 元気な子どもに育てよう

〈重点目標〉

- ○あいさつとふわふわ言葉で、明るい家庭と 地域をつくろう。
- ○学習と読書と睡眠で、学びのある家庭をつくろう。
- ○ふるさとを学び、きれいな町をつくろう。

みんなで参加し、心豊かで明るく礼儀正しい 元気な子どもに育てよう

実践項目

- ・ほほえみ ○家庭や地域で明るく礼儀正しい挨拶を交わす。
 - ○「ふわふわ言葉・ふわふわ行動」を広める。
- まなび ○家庭で読書と睡眠をすすめる。
 - ○養老町情報モラル「スマイル宣言」を守る。
- ・ふるさと ○親子で地域行事に参加する。
 - ○地域の清掃を積極的に行う。

・ほほえみ ○「ふわふわ言葉・ふわふわ行動」を広める。

子どもとの接し方の講話





中野たみ子先生

「子どもの行動からよみとる、子どもの気持ち」

後藤伊都子先生

『子育ては親育ち』

子どもの話を聞き、とにかく一度その思いを笑顔で受け止める。 よいところを具体的に言葉で伝える。 叱るときは6秒数え、自分を落ち着かせ、理由を含め端的に伝える。 1人で頑張りすぎないで、授かった大切な子どもを、家族・地域・学校などみんなで子育てするということを忘れない。

○養老町情報モラル「スマイル宣言」を守る。 まなび

養老町情報モラル

スマイル宣言

~ 守ろう!あなたと私の5つの約束 ~



【子どもの五か条】

- 1 情報通信機器は時間を決めて使用します。 (小学校21時まで 中学校22時まで)
- 2 必ずフィルタリングをします。

平成27年2月27日

- 3 個人情報や人を傷つけることは書き込みま
- 4 情報を正しく判断し、自分で身を守ります。
- 5 私たちが決めた学校と家庭のルールを守り

【保護者の五か条】

- 1 必要がなければ情報通信機器は持たせません。
- 2 情報通信機器を持たせる場合は、必ずフィルタ リングやペアレンタルコントロールをします。
- 3 学校のルールを踏まえて家庭のルールを決め、
- 4 私たちがマナーを守り、子どもたちの手本となる 使い方をします。
- 5 家族ふれあいの時間を大切にし、子どもの居場 所をつくります。

養老町小学校児童会・中学校生徒会 養老町PTA連合会 養老町小中学校長会 養老町教育委員会

情報通信機器について



日吉小 3つの約束

- ①夜9時以降は使わない。
- 2 悪口や個人情報を書き込まない。
- ③ おうちの人にフィルタリングをかけてもらう。

H26. 12. 18 日吉小児童会



わが家のルール(ネットトラブルに巻き込まれないために)

まなび ○養老町情報モラル「スマイル宣言」を守る。 高田中学校区ノーメディア・ノーゲームデー 高田中学校の定期テストに合わせて、その前2日間 高田中学校、養老・養北・日吉小学校、こども園連携

高田中学校区PTA ノーゲーム・メディア・デー

今年度も、高田中学校区(高田中、養老小、養北小、日吉小)PTAでは、高田中学校のテスト期間に合わせ、家庭において家族全員がゲーム機やパソコン、携帯電話(スマートフォン)等を利用せず、「学習」や「家庭のふれあい」の時間を増やすため、「ノーゲーム・メディアデー」の取組を行います。

実施日 : R3年6月6日(日)、7日(月)

【昨年度2月のノーメディア・保護者の感想】

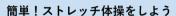
- ・夕食作りの手伝いをしてくれました。自分で切ったじゃがいもで作った ジャーマンポテトを「自分で作るとおいしい」とぱくぱく食べました。
- ケームが好きだけれど、妹と遊んだり家族で楽しくたり過ごしできました。
- ゲームをしようとする弟に「ノーゲームデーやよ」と注意していました。食事やお風呂もスムーズに済ませ、早く寝ることができました。
- ・ノーゲームデーの前から過ごし方を考えていました。宿題を早く済ませ、 家族でウノやトランプを楽しみ、「ゲームをしないとこんなに時間に余 裕があるんだ」と改めて思いました。
- ・家族でボードゲームをして盛り上がりました。TVは何となく見ている ことが多いので、見たい番組だけを視聴できるようになるといいと思い ます。

ふるさと ○親子で行事に参加する。

CSフェスタ 家族(3世代)や地域の方と活動を通して楽しく 学び、健康や安全について関心を高める



昔の遊び体験〜紙玉鉄砲を作って遊ぼう





非常食、カンパン・お汁粉を食べよう

- ・ふるさと ○親子で行事に参加する。
- CSフェスタ 家族(3世代)や地域の方と活動を通して楽しく 学び、健康や安全について関心を高める



命を救え!~AEDの使い方~





豆つかみ・橋の上手な使い方

・ふるさと ○親子で地域に貢献する 資源回収





お茶しましょ



・ふるさと ○親子で行事に参加する。 よりあいフォーラム(公民館の活動に参加しクラブの活動発表)





地域に伝わる文楽「室原文楽」の 継承・披露



・ふるさと ○親子で行事に参加する。 よりあいフォーラム(公民館の活動に参加しクラブの活動発表)







地域に伝わる「象鼻山太鼓」の継承・演奏

・ふるさと ○親子で行事に参加する。 よりあいフォーラム(公民館の活動に参加しクラブの活動発表)







みんなで選曲し、練習した吹奏楽の演奏

CSサポーターさんとの協力

環境整備活動



・夏休みの一日児童、保護者、CSサポーターの方々、地域の消防団の方々一緒にみんなの学校をきれいに。

気持ちよく2学期を迎えることが できました。







・昨年度のコロナ禍での活動(在宅型)



家庭で折り紙を楽しもう

- ・久しぶりに子どもと一緒に折り紙をして嬉しかったです。
- ・インターネットで調べて、初めての折り方に挑戦しました。
- ・配られた折り紙だけでなく、買ってきてたくさん折って楽しみました。



作品は、ビニル袋に入れて持ち寄り、校舎1階廊下に展示して、みんなで見合って楽しみました。「これ、どうやって作ったの?作り方を教えて。」「すごい、立体的だね。」「また、家で作りたいな。」

・コロナ禍での活動(在宅型での取組)

今年度、紙面での家庭教育学級開級式

第1回家庭教育学級のお知らせ

新緑の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。 平素は本校のPTA 活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。 例年ならば、校長先生の講話を拝聴し、開級式を行っておりましたが、本年度は、様々な事を 考慮し、また多くの皆さんに参加していただけるよう、書面で行うことにいたしました。

第 1 回家庭教育学級

1 校長先生のお話

校長先生には、先日来「校長室より」の便りで、学校での子どもの様子などを伝えて頂き、子育てについて多く学ぶことができました。

今回は、どんなお話しが書かれているのか楽しみですね。ぜひ一読ください。

2 親子でいいことみつけ

学校で行われている「かがやきみつけ」を各家庭で行います。

学校では、友達同士で、してもらって嬉しかったこと、凄いなと感じたことなどを伝え合っています。家庭でも「いいことみつけ」として、親子でお互いにほめたいこと、凄いなと感じたこと、嬉しかったこと、普段はなかなか伝えられないことなどを伝え合いたいと思います。

<期間> 5月20日(木)~5月30日(日)

〈方法〉 一緒に配布した用紙に伝えたいことを書いて、お子さんと読み合って下さい。 その時にギュッと抱きしめたり、ハイタッチしたりしながらスキンシップをと るのも楽しいと思います。伝え合い後、お子様へ書いて頂いた用紙のみを5月 31日(月)までに、お子様を通じて、学校に提出してください。後日学校にて、 掲示・紹介させていただきます。ご協力をお願い致します。

家庭教育学級では、今後も、様々な計画を立てております。状況によっては変更すること もあるかと思いますが、皆様に協力頂きながら進めていきたいと思います。よろしくお願い 致します。 校長先生からの文書による講話と 親子で「よいこと見つけ」

・校長先生の講話(文書)より

初略

休み時間、友達と鬼ごっこをしている子どもたち。仲間に置いてきぼりにされ、時々転びながらも何度も立ち上がって走り回る姿を見ていると、「そうだ、そこで踏ん張れ」「負けるな」と自然とつぶやいていることがあります。涙をぬぐいながらも、きっと口元を引き締める姿に、ただただ「これからだ」一人心震える思いでいます。

子どもたちがひたすらに生きようとする姿、まっしぐらにがんばろうとする姿に触れる度、救われているのは私の方なのだと思います。教えられているのも私、気づかされているのも私、心を動かされているのも私であり、私が子どもに育ててもらっていると思っています。 中略

親と子は死んでも、いや死んでからも親と子です。その関係だけは変わりません。いつまでも親は私を心配し、いつまでも私は親に甘えています。

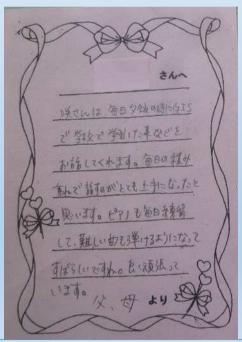
そんな私は、学校の子どもたちを見ているとただひたすらかわいく、ただひたすらに「幸せであれ」と願うばかりです。

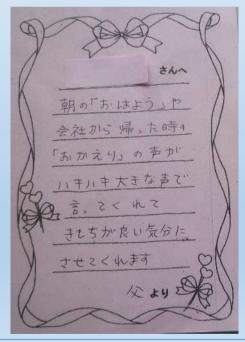
家庭教育学級開級式での皆様へのアドバイスとして私は失格です。すいません。皆様がお子様と手をつなぎ、温かく安らかに生きていけることをひたすら願い、お手伝いができればと思っています。

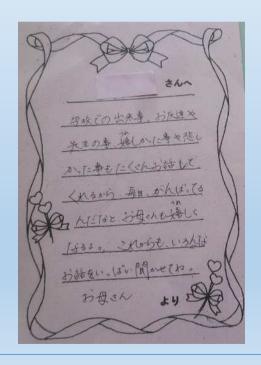
・コロナ禍での活動(在宅型での取組)

今年度、紙面での家庭教育学級開級式

親子で「よいこと見つけ」 親から子へ



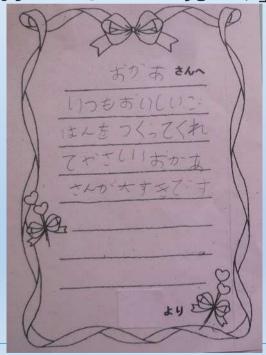


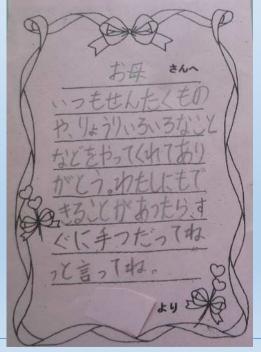


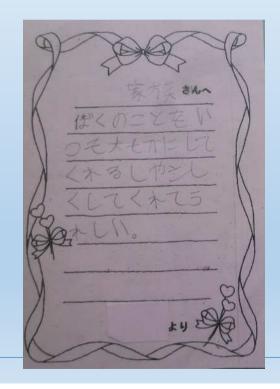
・コロナ禍での活動(在宅型での取組)

今年度、紙面での家庭教育学級開級式

親子で「よいこと見つけ」子から親へ







成果と課題



- ・PTA会員が、子育てを楽しめる活動を推進する。
- ・PTA活動を工夫して進めることで、子育てのヒントになったり、生活改善の新しい気づきが生まれたりする。
- ・コロナ禍での活動も、工夫次第で充実させることができる。

成果と課題



- よい活動は改良しながら継続し、例年通りの活動に固執することなく、児童や保護者の実態に合わせて柔軟に行う。
- ・常に、「子どものために」「親子にとってよい方途は」と考えながら、失敗を恐れず、計画・実践・感想から反省・改善というPDCA サイクルを実行し、よりよいPTA活動をめざす。

